



広報資料

令和2年6月22日
午後2時00分発表

問い合わせ先

小樽海上保安部

次長 佐々田 雄二

電話 0134-27-6118

日和山灯台初の敷地構内常時開放 ～日本遺産に花を添えた大規模改修～

小樽市祝津高島岬に所在する「日和山灯台」は 33年ぶりに大規模なリフレッシュ工事を終えました。また、日和山は古くから本州と北海道小樽を結ぶ北前船の目標物であったことから、平成30年に市内構成文化財のひとつとして日本遺産に追加認定されています。

今般、訪れる方々に見晴らし台から見る石狩湾の絶景を見たいいただくために、灯台の敷地構内を初めて常時開放します。

なお、開放初日の7月1日は小樽市長等による灯台参観を予定しています。

記

1 敷地構内の開放期間

令和2年7月1日(水)午前11時から11月30日(月)午後4時まで
(来年以降 4月1日から11月30日)

2 場 所

日和山灯台 (小樽市祝津3丁目240番地)

3 開放初日の予定

11:10 ~ 11:15 小樽海上保安部長 あいさつ

11:15 ~ 11:40 小樽市長等による灯台参観

11:40 ~ 16:00 一般来訪客による灯台参観

(入場時間の制限をかける予定)



4 その他

現地取材を希望される報道機関は、小樽海上保安部交通課

(0134-23-0481) あて連絡をお願いします。

※ 荒天時及び緊急事案発生の場合、灯台参観を中止する場合があります。

〔灯台の沿革〕

- ・ 明治16年10月15日 点灯
- ・ 昭和28年 3月 6日 木造からコンクリート造に改築
- ・ 昭和43年10月14日 灯台の色を白塗りから白地に赤横帯2本に変更

〔灯台の要目〕

- ・ 光 度 : 13万カンデラ
- ・ 光達距離 : 13海里 (約35km)
- ・ 灯 質 : 単閃白光 毎8秒に1閃光
- ・ 高 さ : 地上 ~ 頂部 10m
水面 ~ 灯火 50m